2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月２日

上 場 会 社 名　東洋テック株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　9686　URL　https://www.toyo-tec.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　（氏名）　竹野　譲
問合せ先責任者　（役職名）　常務執行役員管理本部長　（氏名）　入浦　直仁　（TEL）06-6563-2111
半期報告書提出予定日　2026年11月12日　配当支払開始予定日　2026年12月１日
決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	18,111	△26.2	1,273	△38.0	1,324	△37.1	852	△42.9
2026年３月期中間期	24,546	50.9	2,053	547.0	2,103	518.0	1,494	―

（注）包括利益　2027年３月期中間期　981百万円（　△38.5%）　2026年３月期中間期　1,594百万円（　627.7%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	80.66	―
2026年３月期中間期	143.94	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	40,352	23,970	59.4
2026年３月期	39,389	23,330	59.2

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　23,970百万円　2026年３月期　23,330百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	32.00	―	39.00	71.00
2027年３月期	―	35.00			
2027年３月期(予想)			―	36.00	71.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	△12.9	2,040	△30.0	2,020	△32.6	1,260	△36.0	120.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　有

新規　　２社（社名）　阪神警備保障株式会社、株式会社エイド

（注）詳細は、添付資料Ｐ８「２．中間連結財務諸表及び主な注記（３）中間連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	11,432,460株	2026年３月期	11,432,460株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	833,644株	2026年３月期	886,643株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	10,574,011株	2026年３月期中間期	10,385,537株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ３．「１．当中間連結会計期間の経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

（金額の表示単位の変更について）

当社の中間連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、第１四半期連結会計期間及び第１四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前中間連結会計期間についても百万円単位に変更して記載しております。